

剣道 居合道 杖道 高段者講習会申込書

申込日 令和 年 月 日

講習会に ○印を付けて下さい			加盟団体No		加盟団体名		
			31		熊谷		
六段	七段	八段	講習会会場			受講日時	
全剣連番号			現段位受領年月日		現段位登録申請県名		下部加盟団体名
			昭 平 令 年 月 日				
氏 名			旧 姓	性別	生 年 月 日		年 齢
フリガナ				男	大		
氏名				女	昭 年 月 日		
〒			住 所			電 話 番 号	

職業番号を○で囲んでください

1	——	2	—————		3	警察官	4	自衛官	
5	教 員	6	公務員	7	会社員	8	自営業		
9	団体職員			10	主婦	11	その他	12	無 職

加盟団体控え

申込日 令和 年 月 日

講習会に ○印を付けて下さい						
六段	七段	八段	下部団体名			
フリガナ			受講日時		講習会会場	
氏名						
〒			住 所			電 話 番 号

キリトリ

受講者確認票（本人控え） ※申込みの際に切り取り、当日記入して、持参する。

受講段位	氏名	住所	当日の検温
		電話番号	

受講者は受講日に自宅で検温をし、37.5度以上ある者は受講できません。（会場でも検温実施）
 受講者確認票は当日受付に提出する。

「高段者講習会申込書」記入上の注意事項

※ 下記の注意事項に従い、記入もれや誤記がないよう、証書で確認し、かい書で丁寧に記入してください。

※ 高段者講習会申込書は、各自の所属する加盟団体の受付要領に従い、加盟団体へ提出してください。

※ 個人情報保護法への対応について

申込書に記載される個人情報(登録県名、称号、段位、漢字氏名、仮名氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は(財)全日本剣道連盟及び都道府県剣道連盟が実施する講習会運営のために利用します。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人化情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがあります。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがあります。

- 1 講習会申込書 受審する項目(剣道、居合道、杖道)を○で囲む。
- 2 申込み日時 申込書を各加盟団体に提出する月日を記入する。
- 3 受講項目 受講しようとする、六段～八段のいずれかを○で囲む。
講習会場、講習日時の項目を記入する。
- 4 全剣連番号 現段位の証書に記載された全剣連番号を記入する。
- 5 現段位受領年月日 現段位の証書に記載された年月日を和暦で記入する。
- 6 受講資格 五段以上の受有者で、全剣連規定の受審資格修業年数に満たない者でも受講できる。
- 7 現段位登録申請県名 登録申請をした県名を記入する。東京都の場合は、区まで記入する。
- 8 加盟団体No 下記の加盟団体の整理番号を記入する。

1 草加	7 久喜	13 東入間	19 東松山	26 浦和	32 深谷	38 高校
2 八潮	8 幸手	14 狭山	20 小川	27 大宮	33 寄居	39 居合道
3 越谷	9 加須	15 入間	21 川口	28 上尾	34 本庄	40 大学
4 吉川	10 羽生	16 川越	23 蕨	29 鴻巣	35 秩父	41 杖道
5 春日部	11 行田	17 飯能	24 戸田	30 北本	36 小鹿野	
6 杉戸	12 所沢	18 西入間	25 朝霞	31 熊谷	37 警察	
- 9 加盟団体名 上記の加盟団体名を記入する。
- 10 氏名、住所 振り仮名は片仮名で記入する。生年月日は和暦で記入する。
年齢は受審日を起算とする。
旧姓は、現段位の証書に記載されている姓を変更する場合のみ記入する。
- 11 職業欄 該当する職業の番号を○で囲む。
- 12 下部団体名 活動している○○道場、○○剣友会、○○スポーツ少年団、等を記入する。
- 13 加盟団体控え 高段者講習会申込書に記入した項目と同じ事項を記入する。